

# センター便り

2026年 3月号

静岡県伊豆の国市寺家202

Tel. 055(949)1165

伊豆医療福祉センター 発行：広報委員会

Instagramも

ご覧ください♪ →→



©IZUIRYOU.FUKUSI.CENTER

巻頭言

## 年始めに思うこと

施設長 渡邊誠司



みなさん。明けましておめでとうございます。今年も、医師生活38年にして、学生以来の年末年始9連休でした。

”することがない！”

そこは、貧乏性の私のこと、生成AIをつかって、論文、臨床実験計画書などを書く練習をしてみました。

”。。。。”

恐るべし！ 初日に計画書4つ、論文1本（実働12時間）、二日目に計画書2つ、研究助成申請用の企画書（同4時間）、3日目の今日は講演用の資料がたった15分できあがりしました。生成AIによる、自分の考えてもみなかった提案、考察に驚くばかり。この時代に生まれたかった。

いままで、何倍の時間を使っただろうか？

かく言う私も、時代の申し子として、古式ゆかしいブルースライド（同年配でも憶えているか？）から、コンピュータのWindows 95の3D模倣の波に乗ってスライド作成などは、昔の比じゃないほど楽しめました。おまけに、USBメモリの登場により、パワーポイントで作って、そのままコンピュータにさして発表するようになり隔世の感があります。



で、生成AIの案を仕上げるわけですが、違和感があります。

①素晴らしい内容なんだが、その先のアイデアがいつものように出てこない。

②原稿は一晩そのまま寝かして、翌日修整をかけるのが常なのですが、普段ならば、いくつも修正点が出るのに、今回は、逆になじんでしまって、修正したかったところもそのまま仕上げてしまっています。



いつもは、初稿は荒削りで突っ込みどころ満載。しかし、そのおき出しのアイデアから、次は何をやるう、これをやろうと進むところが、まるくそぎ落とされているのです。

最後の講演資料に至っては、”私の癖を憶えた？”のか、ほんの数行の希望だけで、流れるようにできあがりました。

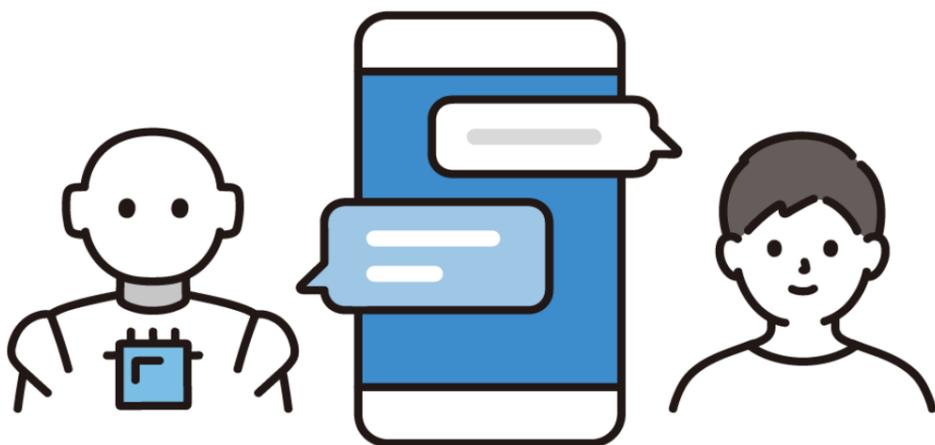
”なにか違う。”

アメリカの心理学者ジュリアン・ロッターの、『こどもは”成熟”につれて、判断の基準（統制の所在 Illocus of control ← Locus of Control）が外から内へ——つまり、親や先生のいうことを基準にしていたものが、試行錯誤の後に自分で判断するようになる』という理論があります。



私は、スマホ（ネット環境）は外から得た知識を自分のものと勘違いして、自分は”成熟”していると勘違いするとうLOCの内化障害を訴えてきましたが、まさに、自分が求めた情報だけでなく、自分の考えた（創作した）情報（AI）の判断を仰ぐ時代になったのです。

生成AIの提示した案が、自分の考えを邪魔して、アイデアが膨らまない状態に苦しんでいます。しかし、この便利さは捨てがたい。みなさんはどうですか？





# みんなお楽しみの クリスマス会

医療型障害児入所「まいか」

療養介護「にじ」

12月20日土曜日にクリスマス会を行いました。いけたにバンドさんの演奏では、クリスマスソングや親しみのあるアニメソングが披露され、会場全体が明るい雰囲気になりました。サンタさんが登場し、大型絵本のプレゼントをもらいました。ビンゴゲームでは笑顔や歓声が溢れ、とても盛り上がった時間になりました。利用者も保護者の方々と一緒に心温まるひとときを過ごすことができました。

(生活支援員 武井恵理子)



## イベント食

～節分編～



節分の日

# センター そぼろ丼

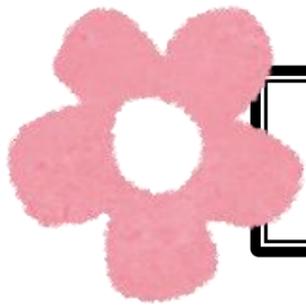
鬼に見えるかな??

鬼は外～福は内～

2月3日の節分は邪気を払い一年の無病息災を願う行事です。センターでは鬼を食べて邪気を払います(笑)。各形態に合わせて鬼の顔を作りました。ちょっぴり目とほっぺを大きく書きすぎてしまいましたが、鬼に見えますよね!手作りならではの失敗も多いですが、サプライズで提供したので、入所者の方には喜んで頂けたようです。

今年度は『月1行事食を実施!』を目標にするも人員不足も重なり達成できず。来年度こそはみんなで四季を感じ、時々サプライズも混ぜながら楽しく美味しい食事を提供したいと思います。

(管理栄養士 鈴木淳子)



ご参加・ご協力ありがとうございました



## 第12回 伊豆医療福祉センターまつり



11月1日に伊豆医療福祉センターまつりを開催しました。  
伊豆の国特別支援学校の多大なご協力を得て体育館をステージ会場とし、迫力ある太鼓演奏や参加型の車いすダンスを行い、会場は大きな拍手と笑顔に包まれました。当日は多くの事業所の皆さまに出店いただき、また車いす体験やお菓子釣り、手作りけん玉、衣装撮影会など、子どもから大人まで楽しめる企画を通して、地域とセンターとのつながりを深める一日となりました。

(オープンホスピタル委員会 委員長 守野剛史)

## 第7回 伊豆医療福祉センター公開セミナー



伊豆医療福祉センター公開セミナーが令和8年2月1日に開催されました。  
発達障害について地域の支援者とともに考え、より良い支援に繋げていくことを目的に開催してきました。第7回目となる今年は、「発達障害について知っておいてほしいこと～3歳児健診・5歳児健診・就学前後～」をテーマに、渡邊施設長の講義に加え、当センターのOT・ST・心理士・相談員を交えたパネルディスカッションが行われました。地域の発達支援に携わる約120名が参加し、盛況なものとなりました。

(研修委員会 委員長 渡部香織)